

❁京西中学校区

めざす子ども像

- 『自らのまちに誇りをもって、自らのまちのことを語る子ども』
- ・心のこもった挨拶ができる子
 - ・自ら学び考えようとする子
 - ・自らの思いや考えを表現できる子
 - ・相手を思いやり、コミュニケーションがとれる子

▶京西中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>歴史的遺産や伝統工芸が息づき、福祉、医療施設が整う校区だが、子育て世代の共働きが増え、少子高齢化や核家族化、コロナ禍も加わって、子どもも大人も孤立化しやすくなっている。一方では地域・学校・家庭がしっかりと子どもたちを見守る活動に力を入れており「自発的に元気に挨拶できる児童・生徒」が増えてきている。さらには地域・学校・家庭（保護者）が協力し合って授業サポート・図書室整備などの環境改善をする中で、児童・生徒は落ち着いて学習をするようになってきている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>地域を知り、地域に誇りを持ち、地域の良さを発信できる力 自らの目標をもって、その達成に向けて粘り強く努力する力 自然を愛し、地域を大切にできる豊かな心を育む</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆史跡や文化遺産などを訪れ学ぶ機会を作り、自分が住む街の理解を深めながら郷土愛を育てる。 ◆自然に恵まれた地域を大切にできる心豊かな子どもの育成に向け、地域・家庭・学校が協力して循環型教育を目指す。 

▶京西中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>豊かな自然と歴史的遺産に囲まれ恵まれた環境の中で、素直で人なつっこい生徒が多い。一方で社会の変化・核家族化等による人間関係の希薄化が生徒の成長に及ぼす影響は大きい。コミュニケーション能力や他者への思いやり、そして、自己実現に向けて継続的な努力の積み重ねができる生徒の育成を重点に取り組んでいる過程である。本事業の継続により、地域の人から「心のこもった挨拶が出来る生徒」が増えてきたとの評価も得、地域の方が学校行事に積極的に足を向けてくださり、参加者も増えている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒のコミュニケーション能力と豊かな人間性を育て、生まれ育った地域を誇りを持ち自らのまちを語る力 ・自分のやるべきことを見つけ行動し、自分の意見を持ち、伝えたいことを周りに伝えるとともに、思いやりのある心をもって相手の考えにも耳を傾けることができる力
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備事業・花いっぱい事業を推進し校内の美化に努めると共に、きれいな心を育てる。 ・豊かな人間性を育てるため、地域の方々から生き方を学ぶ生き方学習 ・地域の方々とともにを行うボランティア活動を充実させる。 ・小学校と連携し挨拶活動の輪を広げ、「挨拶が響き合う学校」から「挨拶が響き合う校区」を目指す。 

▶六条小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>地域・PTAが主体となって、安全見守り活動を実施していただき、互いに元気よく挨拶を交わし合う中で、地域の方と子ども達のつながりは、年々強まっている。地域の方と共に教育環境作りに励み、花や緑に囲まれ、行き届いた清掃などにより、落ち着いた学習環境の中、しっかりと学習に取り組んでいる。地域の方とキャリア教育を進めていく中で、働くことの大切さや喜びを学び、確かな勤労観を身につけつつある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○地域の一員であることを自覚し、自ら進んであいさつができる力。 ○地域の方と共に教育環境作りに励み、花や緑を大切にし、命を大切にする力。 ○思いやりの心を持ち、相手に応じて適切な行動ができる力。</p>
<p>取組内容</p>	<p>新型コロナ感染対策を取りつつ、地域と保護者、学校が連携をして、よりよい学校環境・新しい学校スタイル（地域連携の在り方）を構築していく。</p>



▶伏見南小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>地域をあげて安全見守り活動を実施していただき、互いに元気よく挨拶を交わし合う中で、地域の方と子ども達のつながりは、年々強まっている。地域の方と共に教育環境作りに励み、花や緑に囲まれ、行き届いた清掃などにより、落ち着いた学習環境の中、しっかりと学習に取り組んでいる。地域の方とキャリア教育を進めていく中で、働くことの大切さや喜びを学び、確かな勤労観を身につけつつある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力を身につけ、自ら考え、学び、行動する力 ・なかまを大切な存在として尊重できる力 ・自他の命や、体を大切にする力 ・郷土を愛し、郷土に誇りを持ち、郷土の良さを発信する力 ・失敗を恐れずチャレンジし、持続可能な社会の創り手となる力
<p>取組内容</p>	<p>地域と共に学校環境の改善を図りながら、基礎学力の向上・相手を思いやる心の育成・コミュニケーション能力の向上・伝統文化の継承を目指していく。</p>



▶六条幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>昨年度は、新型コロナウイルスの影響で6月からの園生活となり、新しい生活様式を取り入れての保育では友だちと協力して作り上げる遊びや触れ合い遊びの機会が少なかった。また、家庭ではテレビやタブレット・ゲームで遊ぶ機会も多く、その影響か一方的に自分の話をするが、他人とコミュニケーションをとるのが苦手な子どもが多い。保護者の都合のいい時間に合わせた登園など、親中心の生活の中で自ら学ぼうという意欲や自尊感情が育ちにくい現状がある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>思い切り触れ合って遊ぶ機会が少なかったり、マスクで隠れた顔から表情を読み取ったりして友だちと共感して遊ぶことが難しくなっているが、自ら「もの・こと・ひと」にかかわりながら、触れ、感じ、考えながら主体的に遊びに取り組む力を育みたい。世界遺産学習や環境教育の取り組みから、感動体験を味わったり、コミュニケーション力を身につけたりして、心と体で感じとり表現できる力を育ててもらいたい。また、新型コロナウイルス禍から、自分の体はもちろん友だちの体も大切という寄り添い方を身に付けてほしい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>子育て支援活動としてのワイワイランド、世界遺産学習や環境教育としての菜の花プロジェクト、地域の方と一緒にしていく環境整備や花壇整備・栽培活動など地域の組織力や個々の教育力を活かした取り組みを充実したものにしていきたい。</p>



▶伏見南幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な家庭事情を抱えている子が増え、家庭での経験の差が大きい。園児は人懐っこい子も多いが、コミュニケーション不足が見られたり、物事の取り組みに関して、消極的になりがちな子が多かったりする。保護者も、子育てに不安や迷いを抱えている様子が見られ、顔見知りや気軽に話ができる人との関わりが必要と感じられる。 ・園児数減少に伴い、人との関わりが希薄になる中で、事業を通して地域の方や身近な人々と関わる機会を持ち、自ら挨拶をしたり話しかけたりして、人との関わりを喜ぶ姿に繋がっている。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康でしなやかな心と体をもつ子 <のびのび> ・生命を大切にし思いやりのある子 <ほかほか> ・願いを出し合いなかまと共に遊ぶ子<わくわく> ・よく考え工夫し最後までやり遂げる子<こつこつ> ・感動する心や表現する心をもつ子<きらきら>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人との関わりの中で、進んで挨拶し交流する。 ・地域や地域の人材をを活かしたり、外部講師を招いたりして、内容の充実を図り、園児から大人まで感動体験ができるように取り組む。 ・自分の言葉で思いを伝えたいような経験や活動の創造に努める。 ・多様な経験の中で感性豊かな子どもの育成や健康な心と体づくりを推進する。

